

# 「とくしまスマート県庁推進プラン」 取組状況について



講談社雑誌「FRAU」2021年10月26日発売

「SDGs先進県・徳島」からの更なる挑戦！

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

# 内 容

「新次元の行財政改革」の展開

---

「DX」の実装（デジタル社会の実現）

---

「GX」の実装（グリーン社会の実現）

---

「3つの国難」の克服 ・新型コロナ ・災害列島 ・人口減少

---

「徳島版SDGs」の実現 —持続可能な行財政基盤構築に向けて—

---

## 新たな時代へ向けた取組みを推進

### 「新しい働き方」の実装

#### ◆テレワークの更なる拡充

- ・コロナ禍での「業務継続体制」構築のため全庁で「出勤抑制」を推進
- ・テレワーク年間実施延べ人数 R元 167名

→ R3 10,867名



#### ◆ワークライフバランスの実現 ウェルビーイングの向上

- ・「超過勤務縮減」などの働き方改革の進化
- ・メンタル専門相談等の拡充 (R4~)
- ・男性の育児休業取得率 R元 15.7% → R3 31.8%



#### ◆多様な人材の確保 育成

- ・R5採用 県外社会人枠 29名程度  
就職氷河期世代枠 6名程度
- ・獣医師の「受験年齢」の引き上げ
- ・民間との人材交流拡充  
R4~ JAL、ANAに加え「四国大学」「第一生命保険」から人材を受入れ開始



### 「しなやかな行財政基盤」の構築

#### ◆新たな手法による歳入確保の拡大

- ・「ふるさと納税」受入額 R元 約8,778万円 (個人、企業) → R3 約1億7,391万円
- ・「ケド ファゲ イグ (~R3)」累計19件



ふるさと納税型CFによるウクライナ避難民支援 (R4.4~)

#### ◆徳島発! 「スマート予算」事業

- ・ゼロ予算事業、リタイアインフラ活用事業等の積極展開



リタイアインフラ活用事例 徳島のおもちゃ美術館 (R3.10~)

### 「DX」「GX」を推進基盤!

#### ◆将来を見据えた組織力向上

- ・新規採用枠 R5 230名程度 ※過去最大規模、3年連続200名以上  
「10月~12月採用」はR4から「全職種」で実施開始
- ・管理職に占める女性割合 R元 10.8% → R4 16.2% ※前倒し達成
- ・高齢期職員の能力、経験活用  
R4は過去最多「217名」の再任用職員を配置  
今後、定年延長も見据えた制度構築を推進

### 「ダイバーシティ」の推進

#### ◆「若手タスクフォース」の活用

- ・R4は「魅力発信」「関西万博」「DMV活用」施策などに若手ならではのアイデアを反映
- 政策形成過程に関与できる「若手タスクフォース」設置数  
累計191タスクフォース



### 「多様化する課題」への対応

「新型コロナ」をはじめとする社会情勢の変化にも即応!

# 「DX」の実装（デジタル社会の実現）①



## 国 「デジタル田園都市国家構想」基本方針（R4.6）

地方の社会課題を「成長のエンジン」へと転換  
「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」を目指す

## 徳島県 デジタルとくしま推進プラン（R4.3改定）

国の動き等に  
即応



「新次元の分散型国土」の基盤となる「誰一人取り残されないデジタル社会」を実現

**重点事項** ①「デジタル社会」の基盤づくり ②「未来技術の実装」による課題解決 ③人にやさしい「デジタル社会」の構築

## 「デジタル社会」の基盤づくり

### ◆県民サービスの向上

#### ・行政手続きオンライン化拡大

電子申請・届出システム活用件数  
R元 13,080件 → R3 35,536件

#### ・公金納付の利便性向上

R4.4～ 公金キャッシュレス決済開始

県税以外の公金についても  
コンビニ、スマホ及び  
Pay-easy(ペイジー)での収納開始



### ◆ニューノーマルに対応した スマート県庁の実現

#### ・行政文書デジタル化

電子決裁率 R元 84% → R3 96%  
(R4末目標 100%)

#### ・働き方DXの推進

感染防止徹底と働き方改革！  
更に多様なワークスタイル実現へ

リモート方式、  
ハイブリッド方式での研修



個人行政端末、  
PC/タブレットでの  
ZOOM会議等参加

知事説明を含めた  
庁内協議オンライン化

### ◆未来技術の活用と人材育成

#### ・デジタル基盤の導入進化

R4～全国初！ローカル5Gインフラシェアリングによる  
防災、医療分野での機能拡大を展開

「届出認定の電子化」や「契約書審査」など  
RPA(72シナリオ)、AI(17業務)の実装拡大

※R4.4時点

契約書AI審査による  
年間業務削減約1,300時間



#### ・デジタル人材の育成

R4～「DX」採用枠創設、外部人材活用も推進  
サブ-犯罪対処能力保持者(警察本部)  
R3 94.4% → R4 目標100%



## 「未来技術の実装」による課題解決

### ◆遠隔医療

8Kの手術映像を共有する  
全国初の実証事業



徳島県立三好病院  
県立中央病院～三好病院での実証実験

### ◆「次世代の光」の実装

徳島大学を中心とした  
研究開発、生産拠点構築による  
徳島発「Beyond5G」の実現へ



テラヘルツ通信技術開発

### ◆インフラ分野への導入

AIによる画像解析など  
橋梁、トンネル等の  
維持管理の効率化・高度化を実現



車載カメラ計測システムによる点検

## 人にやさしい「デジタル社会」の構築

### ◆i-Construction

女性や若者にも人気の  
建設分野DXの実現へ



3Dデータを駆使した自動制御

### ◆GIGAスクール構想

徳島発！本県は高等学校、  
特別支援高等部、私学も対象



一人1台端末配備

### ◆スマート農林水産業

ドローン活用でレンコン畑の  
農薬散布時間を約90%削減



省力効果の実証



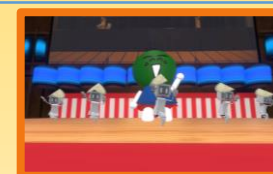
提供：2025年日本国際博覧会協会

徳島が未来技術の中心へ！

2025年「大阪・関西万博」

～未来社会の実験場～

徳島の文化や食、先端技術をまるごと世界へ発信！



最先端  
AR・VR技術を活用

「とくしまバーチャルペリオン」公開  
(プレオープン、今後機能とコンテンツが進化！)

## 常に全国をリードする取組みを展開！

- ・ H28 **全国初！** 脱炭素社会の実現を掲げた「すだちくん未来の地球条例」制定
- ・ R元 **国に先駆けて**「2050年ゼロカーボン」宣言
- ・ R3.12.24 **グリーン社会を先導！** 「県版・脱炭素ロードマップ」始動

### 水素グリッドの推進

#### ◆「地産水素活用」固定式水素ステーション

全国初

製造から供給まで  
一体化(R4.4 開所)



#### ◆燃料電池バス

中四国初

発災時には避難所等へ  
電力供給(R3.12 運行開始)



### 自然エネルギー導入と 循環経済への移行

#### ◆自然エネルギー協議会

H25～会長県

地方をリードし国を後押し！  
国の更なる積極投資等に向けた  
「緊急政策提言」を実施(R4.4～5)



R4.4 国への緊急提言

#### ◆ゼロカーボンシティへの取組み

挙県一致！

関係企業や消費者庁とも連携し  
「プラごみゼロ」や「食品ロス削減」  
など県民総ぐるみでの取組を展開





## 「感染対策」と「社会経済活動」の両立

### ワクチン接種対策

#### ◆初回接種（1回目+2回目）

- ・ 国が示した「努力により到達しうる接種率」を約2週間前倒しで達成（R3.10.18）
- ・ 「理想的な接種率」を全年代で達成（R3.12.4）



#### ◆追加接種の加速

- ・ 県主導大規模集団接種(5会場)での「予約なし」「夜間、土曜」接種など、戦略的に推進（接種率65.0%、全国平均+1.8%\*）

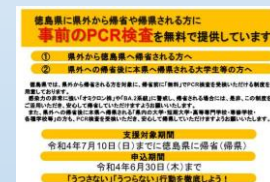


\* 8/3時点

### 感染防止対策

#### ◆「第6波」への対応

- ・ 薬局等での一般検査と帰省前PCR検査（県独自）の無料実施



#### ◆感染拡大抑止期間(5/10～)から「第7波」への早期の備え

- ・ 高齢者施設、児童入所施設及び小中高等学校等における集中的な抗原定性検査(全職員対象)
- ・ 「コロナ対策三ツ星店」従業員への「頻回検査」実施



トップクラスの  
感染抑制!

4月の新規感染者数が実数、10万人当たりともに「全国最少」  
5月以降についても早期の対策、抑え込みを継続

### オール県庁での対応

#### ◆「徳島版CDC\*」の更なる強化

\*とくしま感染症・疾病予防対策センター

外部委託を積極活用!

- ・ R3.4 最大184名 ⇒ R4.4 **最大450名**体制を構築
- ・ **保健師**について過去最多となる**18名**を採用

#### ◆業務効率化等に向けたプロジェクト設置(R4.4~)

- ・ **保健師**等人材バンク「**アイヒート**」など更なる外部委託や業務見直し、システム化を推進

感染症から県民を「守り抜く」持続可能な体制構築

### 機動的な予算措置、経済対策

#### ◆第6波への対応

- ・ **県独自の給付金制度**  
徳島県「**事業継続応援金**」を創設

R4.2.24~5.31  
 予算総額：42億円  
 申請件数：14,563件  
 国「事業復活支援金」とも併用可能

#### ◆「県版・総合緊急対策」(R4.1号補正~)

新たな社会情勢にも即応!

- ・ 7月まで**5度の補正予算**により切れ目なく対応
- ・ 新型コロナ対策やウクライナ危機対応も含めた「**原油価格・物価高騰等対策**」を実施  
(事業規模291億円)



アフターコロナを見据えた取組みを加速化!



**国** 全国知事会からの直接提言により「15兆円・5か年加速化対策(R3～R7)」創設

**県** 令和4年度16ヶ月予算では「1,056億円」の公共事業規模確保（2年連続1,000億円台）

## 「災害列島を迎え撃つ」県土強靱化の加速

### ◆「災害防止力」の強化

#### 吉野川



勝命堤防

悲願の無堤地区解消へ!

《岩津（阿波市）下流》  
R4.6\* 勝命堤防竣工により  
無堤地区解消



加茂第二地区

《岩津上流》  
今後10年間で全無堤地区の  
事業着手(3カ所着工済)

#### 那賀川



和食・土佐地区

再度災害防止!  
R3.5\* 和食・土佐地区  
R4.5\* 加茂地区  
築堤完成



長安口ダム

洪水、濁水被害防止!  
世界最先端の技術を駆使した  
長安口ダム  
R4.5\* 本体改造工事完成

\*竣工式又は完成式の実施月

### ◆「命の道」の整備加速化

#### 徳島南部自動車道

「徳島JCT～徳島沖洲IC」 R4.3 開通!

#### 徳島自動車道

今後、連続26kmの4車線化実現へ!

徳島自動車道と  
接続!



阿波PA付近10km完成



### ◆「地域を守る」拠点、ひとつづくり

#### awa 臨港プロジェクト

「日印刷センター(東沖洲)」を  
新たな「広域物資輸送拠点」へ  
(R4 年度末供用開始予定)



平時、発災時の  
「リバーシブル活用」

#### 未来を担う防災リーダー育成

R4.6時点 防災士登録者数 4,847名  
年間新規取得者 全国2位

※R3年度人口10万人あたり



徳島大学の養成研修及び  
県内高校、中学校とも連携

大規模被災地への職員派遣による  
「即応人材」の育成



自治体間の  
「応援、受援体制強化」

## 「未来社会をデザイン」 地方への人の流れの加速化！

### 徳島発「人口減少の処方箋」による「新次元の分散型国土」の創出

#### 中央省庁「本庁機能」の地方移転

##### ◆消費者庁との連携強化

「消費者庁新未来創造戦略本部」開設 (R2.7～)

明治開關以来初！  
国の本庁機能が  
地方へ



R3.10.26  
とくしま国際  
消費者フォーラム2021



R4.3.18  
エシカル甲子園2021



R4.3.19  
野田地方創生担当大臣  
視察



「新たな地方づくりが  
地域課題の解決に  
繋がっている」

#### 大企業の地方分散

##### ◆徳島×ワケダ「アワーケーション」

「高速通信環境」と「豊かな自然」を活かし「オーダーメイド型支援」を展開

R3年度  
新規誘致  
「60社115名」



##### ◆本県発祥！「サテライトオフィス」「デュアルスクール」

新たなワーク、ライフスタイルの進化、全国展開へ

R3年度新規  
サテライトオフィス  
「11社」



#### 地方大学の魅力向上と定員増

##### ◆地方大学・地域産業創生事業

国交付金事業(10億×5年)に加え  
県単事業(2億×5年)で光関連の人材育成、  
ベンチャー企業創出等を強力に支援

次世代光による  
産業振興と  
若者雇用創出



##### ◆「定員増」の実現

令和5年度からの徳島大学  
「理工学部30人の定員増」が実現

文科省特例制度に  
全国初選定！  
(R4.6 全国3大学)





### 「誰もが住みたい」アフターコロナも見据えた徳島づくりへの取り組み

#### ◆次世代交通の実装

- 世界初 「DMV」本格営業運行
  - 全国初 「高速バスとJRの共同経営」
- など「先進的交通モデル」の展開



#### ◆徳島文化芸術ホール (仮称) の整備

未来志向の  
「文化芸術の拠点」を創造

新駅設置によるアクセス向上と鉄道の活性化



#### ◆夢をかなえるスポーツ環境の創造

- ・Bリーグ本拠地として活用出来るアリーナ機能を有する新武道館の検討着手
- ・NPB公式戦の開催に対応したオロナミンC球場の改築



#### ◆若者を起点とした人流の創出

- ・交流施設併設など新発想による県立高校「総合寄宿舍」の整備
- ・「新・青少年センター」による県都中心市街地の活性化



#### ◆総合メディカルゾーンの強化

感染症に対応した救命救急、災害対応や遠隔医療の拠点となる「県立中央病院ER棟」の整備



#### ◆ダイバーシティとくしまの実現

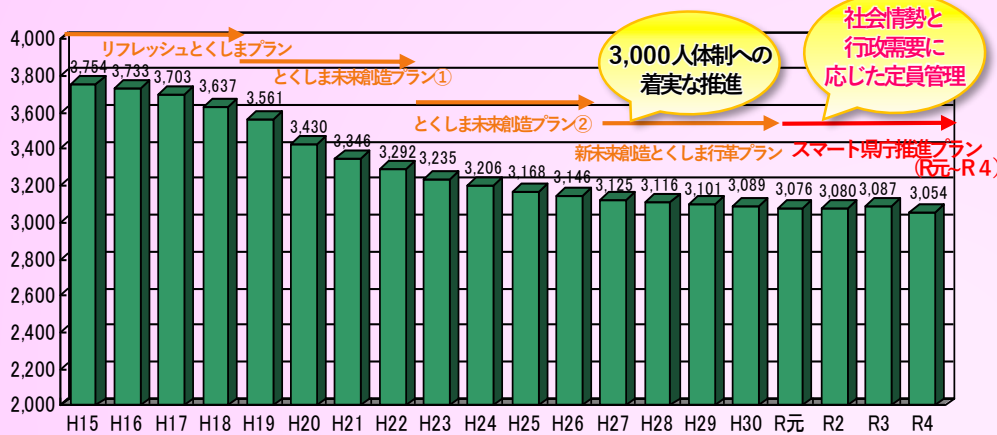
- ・全国初 県立夜間中学となる「しらさぎ中学校」開校 (R3.4)
- ・国の新設置基準にも即応した「国府支援学校」の整備



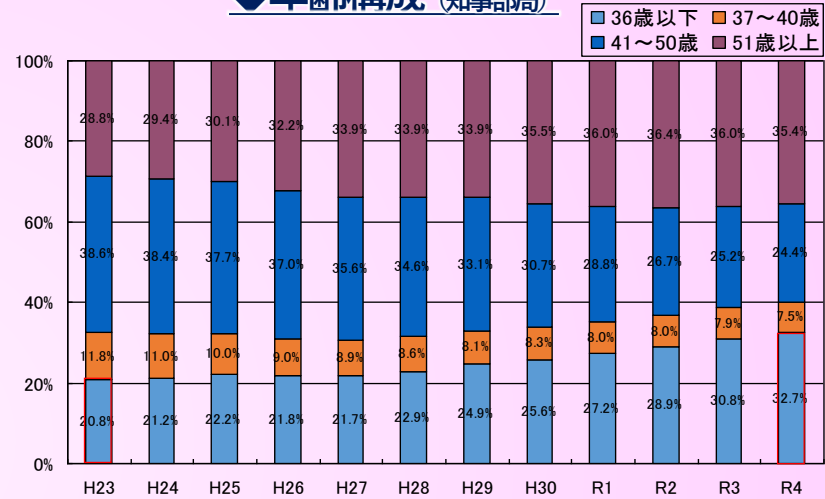


## 更なる挑戦に向けたサステナブルで強靱な組織づくり

### ◆職員数の推移 (一般行政部門) ※文化財・文化の森移管分除く



### ◆年齢構成 (知事部局)



・R5~ 定年の段階的延長も踏まえた新規採用枠確保など  
戦略的な組織運営、人材育成を今後も展開

R4~ 「福祉職」新設  
「医療技術職」「土木技術職」等の積極採用  
→ こども政策、感染症対策、自然災害などへきめ細やかに対応!

・「働き方改革実装」と「多様化する課題対応」に向けた  
組織力維持、向上の実現へ!

・若年層割合  
H23 20.8% (三桁採用開始前)

→ R元 27.2% → R4 32.7%

・「県外社会人枠」の活用や積極採用等により  
将来を見据えた更なる  
「年齢構成の適正化」を推進!

活力溢れる「スマート県庁」による輝く未来の創造

~徳島版SDGsの実現とその先へ~

2025年

大阪・関西万博

2030年

SDGs目標年

2050年

「カーボンニュートラル」  
新次元の分散型国土の創出!

# 「ポストコロナ新時代」に向けた 更なる取組みの推進！



万博は「ゲートウェイ」  
徳島「まるごとパビリオン」



提供：2025年日本国際博覧会協会